

特記仕様書（電気設備工事） ●を付けたものを適用する。（但○の無いものは※を適用する。）	
Ⅰ．設計概要	
工 事 名 称	穴山屋内運動場電気設備工事
工 事 場 所	山梨県星州市穴山町字宮窪 4 4 8 7 番 1 の一部他
工 事 期 間	令和 7 年 6 月～令和 8 年 3 月末
建 物 概 要	構造 ○ S ○ RC ○ SRC ○ S + RC ○ RC + 木造 ●木造 階数 地下 地 下 1 階 延床面積 492.14㎡
設 計 申 請	※確認申請 ○大規模建築物事前協議 ○開発申請 ○防災計画 ○ビル管法 ●省エネ法 ○漏戸内規制
工 事 種 目	
●（１） ○（ ） ●（２） ○（ ） ○（ ） ●（３） ○（ ） ●（４） ○（ ） ○（ ） ●（５） ○（ ） ○（ ） ○（ ） ○（ ） ○（ ） ○（ ） ●（６）	幹線設備 動力設備 照明コンセント設備 電気時計設備 インターホン設備 テレビ共聴設備 電話配管設備 電話機器設備 放送設備 車路等制御設備 表示設備 情報伝送通信設備 電気駆動設備 防火設備 防災設備 避難口誘導標識含む トイレ呼出設備 機器別途工事・無線AP用配管工事含む 非常警報設備 誘導標識 消火器
Ⅱ．一般事項	
施 工 基 準	本工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（最新版）」による。 仕様書、電気事業法、電気設備技術基準、日本電気協会「内規規定」、消防法、建築基準法、添付図面、工事請負契約並びに係員の指示に従い、関係官庁の規定により施工する。 順位は、１．現場説明書　２．本特記仕様書　３．図面　４．共通仕様書とする。
諸 手 続	施工にあたっては、本工事に関わる関係官公庁に関する一切の申請・協議書類作成並びに手続を遅滞なく行う。又、それに必要な費用はすべて請負者の負担とする。
施 工 図 面	施工にあたっては、現場着工前に必ず施工詳細圖を作成して、係員の承認を受けた後に施工する。万一設計図書について疑義あるときは必ず事前に係員と打合せをしその指示に従う。
使 用 材 料	本工事に使用する諸材料並びに製品物は、諸取組規則並びにＪＩＳ規格のあるものは各々それに合格した品質優良な新品とし、見本品、又は製作詳細圖を提出し、係員の承認を受けた後、正式に発注、製作に着手する。
製 作 品 検 査	使用諸製品の完成に際しては、性能試験は勿論のこと、形状・色彩についても細部にわたる検査を行い、それに合格した後現場へ搬入する。係員の指示のある場合は立会検査を行う。
別途工事への協力と調整	工事を完成するために、密接に関連する別途工事については、竣工者は別途工事の施工に協力すると共に、円滑な工事進捗が行われるよう調整する。
工 事 写 真	本工事施工については、係員の指示により工事写真、竣工写真を撮り、提出すること。部数については、係員の指示による。
軽 微 な 変 更	設計図書に明記なくとも機能上・構造成上当然必要と認められる軽微なものは、係員の指示に従い、本工事請負金の内分で施工すること。
完 成 引 渡	工事完成に際しては、予め施工者が検査を行った後、係員に報告し、所轄官公署の検査を受け、合格した後に完成検査を受ける。 引渡しに際しては、官公署その他許可者、検査証、及び竣工圖（サイズ、部数は係員より指示する）の試運転データ各種名札付キーを添えて引渡しを行う。また、ＣＡＤデータを提出のこと。各種機類にはその製作者、製作年月、機器番号等の標示を係員指定の箇所に分し、別々にその機器の使用法、注意事項等の説明書を添附し、提出する。
工 事 保 証	施工者は、工事完成後も工事の不完全、納入品の欠陥に起因する故障は、一年間保証の責に任じ、直ちに修理又は良品と取替えること。
仮電力料金等	工費用、試験用の電力、水、燃料等諸費用は（●建築工事 ○本工事）を含む。 建築主に帰属する設備より供給を受ける場合は、必要な箇所に計量器を設け、竣工引渡し時に建築主立会のもとに計量器を読みとり清算措置をとるものとする。又受電後、引渡しまでの電気基本料金及び電気使用料金は（●建築工事 ○本工事）を含む。
現 場 の 納 ま り	本設計図書は工事の重大を示すものであるから、詳細・位置等については係員と打合せとし、その指示に従い施工のこと。
施 工 管 理 責 任	施工者は契約図書（施工基準に示す）の内容の工事を完成するために施工計画を立て、実施するに当たり、工程管理、品質管理、出来高管理、安全管理など責任をもつて行うこと。
工 事 休 日 に つ い て	本工事は選択日通用品工事で、4選休日を見込んでいる。取扱いについては、令和6年5月1日から適用する「選択日通用品工事実施要領」による。 また、予定価格の算定については、月単位の選択日2日の修正係数を乗じて算定する。 対象期間における現場閉鎖の達成状況を把握し、月単位の4選日以上に満たない場合は修正係数を通常の期間に変更し、通常の4選日に満たない場合は、修正係数を除し減額変更を行うものとする。 なお、詳細に令和6年3月22日付け国発第37号、国営管第569号、国営計第171号、国営建設第13号による「富嶺工事における選択日促進工事実施要領」の受注者希望方式の積算方法による。
防 火 区 画 貫 通 処 理	国土交通省大臣認定工法によると。
地 盤 改 良 後 の 掘 削	建築主発生工事による地盤改良(鋼管杭)を考慮して施工検討を行うこと。

高 圧 変 電 設 備	
○受 電 方 式	※架空一地中 ○架空一架空 ○地中出向
○構 内 引 込 柱	○あり ○なし
○区 分 開 閉 器	○あり ○なし ○一般形 ○耐振形 ○UGS
○ケ ー ブ ル 余 長	高压ケーブルは、ハンドホール内又はキュービクル内で約3mの余長をとること。
高 圧 変 電 設 備	
○仕 様 明 細	別記による。
○電 気 方 式	高压 ※三相3線式 6KV 低压 ※三相3線式200V ○三相3線式400V ※単相3線式100/200V
○形 式	○屋内地形 ○屋外形 ○開放形 ○キュービクル形 ○閉鎖形
○主 遮 断 装 置	○P F－S形 限流ヒューズ（G形）【O開閉機との組合せ形とする】
○変 圧 器	○C B形（O受取形） ○引出形 定格遮断電流 8KA ○12.5KA ○油入 ○乾式 ※防漏ゴム取付
○監 視 制 御	監視 ○警報盤による代表監視 ○中央監視盤による監視 制御 ○現場盤による手動操作 ○中央監視盤による遠方操作
幹 線 設 備	
●電 気 方 式	※三相3線式 200V ○三相3線式 400V ※単相3線式 100/200V ○直流2線式 100V
●施 工 方 式	●金属管配線 ●ケーブル配線 ○バスタークト
動 力 設 備	
○電 気 方 式	分岐 ※単相2線式 200V ○三相3線式 400V
○施 工 方 式	●金属管配線 ●P F管配管 ●ケーブル配線
○監 視 制 御	監視 ○警報盤による代表監視 ○中央監視盤による監視 制御 ○現場盤による手元操作 ○押ボタンによる手元操作 ○中央監視盤による遠方操作
照明コンセント設備	
●電 気 方 式	分岐 ※単相2線式 ※100V ※200V ○直流2線式 100V
●施 工 方 式	●金属管配線 ●P F管配管 ●ケーブル配線
○非 常 照 明 の 形 式	○電通内蔵形 ○電源別直形
○低 消 費 安 定 器	高力車ラビットスタート式安定器は、巻線・鉄心などの材料を改良した低消費形のものとする。ただし、防水形安定器は除く。
○フ ロ ア コ ン セ ン ト	※アップ形又は回転形 ○内部固定形 ○外部固定形 ○O Aフロア用
放 送 設 備	
●施 工 方 式	●金属管配線 ●P F管配線 ●ケーブル配線
●放 送 式	○消防法による非常放送用 ○一般放送用 ●ローカル放送用
○増 幅 器	形 式 ○車上用 ○キャビネットラック形 ○ワゴン形 ○既存 組込みのラジオ受信部 ○A M ○F M
○マ イ ク ロ ホ ン	ダイナミック形 本（マイクコード付） ○機器図参照 マイクスタンド（O車上形 台） ○R外形 台） ○機器図参照
○ス ピ ー カ	○円天井込形 ○壁掛形 ○ホーン形
○ラ ジ オ 用 ア ン テ ナ	※含まない ○含む（O A M用 ○F M用）
イ ン タ ー ホ ン 設 備	
●施 工 方 式	○金属管配線 ●P F管配線 ●ケーブル配線
●機 器	用途 ○夜間受付用 ○身障者用 ○一般用 ○保守用 ○トイレ用 種類 ○親子形（※電話形同時通話式） ○電話スピーカ形同時通話式 ○相互式（※電話形同時通話式） ○複合式（モニター付） ○カラーカメラ・カラーモニター付 ●呼び表示
テ レ ビ 共 聴 設 備	
○施 工 方 法	○金属管配線 ○P F管配線 ○ケーブル配線
○ア ン テ ナ 及 び ア ン テ ナ マ ス ト	○V H F用 ○U H F用 材質 ○アルミ ○ステンレス ○B S用 ○C S用 ○B S・C S用 ○C A T V ●既存 アンテナマスト ○壁面取付形 ○自立形 アンテナマスト及びその支持材などは、G Sとする。
○電 界 強 度	躯体打込み完了時に、アンテナ取付予定位置及びその周辺の電界強度を測定し、その測定記録を係員に速やかに提出すること。
電 話 配 管 設 備	
●工 事 範 囲	●配管 ○配線
●施 工 方 法	○金属管 ○P F管 ●F E P管
○M D F	○本工事（○箱形 ○開放形） ○別途工事
●保 安 器 用 接 地	※本工事 ○別途工事
情 報 配 線 通 信 設 備	
○施 工 範 囲	○端子壁 ○端子壁からの二次側配線（端子含む）
○施 工 方 法	○金属管 ○P F管 ○ケーブル配線
防 災 設 備	
●工 事 種 目	○自動火災報知 ○防排煙 ○ガス漏警報 ○火災通報 ●非常警報 ○住宅火災警報
●施 工 方 法	○金属管配線 ●P F管配線 ●ケーブル配線
○受 信 機	●P形 ○R形 ○G P形 ○G R形 ●新設 ●1級 ○2級 ●音声表示 ○地図表示 ○デジタル表示
○副 受 信 盤	○あり ○なし
●消 火 器	●ABC10型
○防 排 煙 制 御 盤	○単機 ○火災受信機と一体
○自 動 閉 鎖 装 置	○防火扉用【D C24V、0.6A以下 電磁式又はラッチ式】 ○防排タンバ用【別途工事】 ○手動復帰 ○遠方復帰 ○防風シャッター用【別途工事】
○ガ ス 漏 れ 警 報 受 信 機	○単機 ○火災受信機と一体 ○L P L Gガス用 ○都市ガス用
夜 間 照 明	
○工 事 種 目	○図示の如く撤去・新設工事

[illegible]

○制 御	中央監視盤				※				
	自動制御機器							※	
	同上配管配線							※	
	換気用サーモスイッチ							※	
	ガスもれ警報設備				※				
	ガス緊急遮断弁・制御盤、感知器				※	※			
	制御盤、感知器の取付及び配管配線				※				
○ファンコイルユニット等	天井型ユニットのコントローラ取付							※	
	同上2次側配管配線							※	
○セパレート型エアコン	1次側電源配管配線				※				
	屋内外機間の送り配線							※	
	スイッチ用配線							※	
○井 戸	さく井工事								※
	井戸ポンプ及び制御盤								※
●換 気 扇	換気扇							※	
	同上取付枠							※	
	全熱交換器スイッチ用配線							※	
VI. メーカーリスト (原則は下記メーカーより選定)									
品 名		製 作 所							
●電 線 類		・住友電気工業 ・古河電気工業 ・日立電線 ・昭和電線エラン ・三菱電線工業 ・矢崎総業							
●電 線 管 類		・パナソニック ・日本パイプ製造 ・古河電気工業 ・丸一銅管 ・摂陽工業 ・未来工業							
○特 高 機 器		・三菱電機 ・東芝 ・日立製作所 ・高岳製作所 ・明電舎 ・富士電機							
○高 圧 盤・キュービクル		・明工業 業 ・川崎電気 業 ・愛知電機製作所 ・国分電機 ・中立電機 ・東和電機製作所							
○(同 上 標 準 品)		・川崎電気 業 ・パナソニック ・日本電機産業 業 ・河村電器産業 業							
●分電盤・操作盤・端子盤		・中立電機 ・泰和電機 ・小林電機 ・新星電機 ・パンテック							
●(同 上 標 準 品)		・パナソニック ・テンパール工業 業 ・河村電器産業 業							
○高 圧 気 中 閉 開 器 (UGS)		・戸上電機製作所 ・大垣電機製作所 東光電気 業 ・三菱電機							
○変 圧 器		・三菱電機 ・東芝 ・日立製作所 ・ダイヘン ・利昌工業 業 ・パナソニック							
○進相コンデンサー		・三菱電機 ・ニチコン ・日立製作所 ・パナソニック ・利昌工業 業							
○高 圧 遮 断 器		・三菱電機 ・東芝 ・日立新電機 ・日立製作所 ・富士電機							
●低 圧 遮 断 器		・三菱電機 ・東芝 ・日立製作所 ・寺崎電気産業 業 ・富士電機							
○電 磁 接 触 器		・三菱電機 ・東芝 ・日立製作所 ・富士電機							
○自 家 発 電 機		・三菱電工 業 ・ニイガタディーゼル 業 ・ヤンマーディーゼル ・クボタ 業 ・明電舎 業 ・川崎重工業 業							
○蓄 電 池		・パナソニック ・日本電池 業 ・ユアサコーポレーション ・古河電池 業							
○中 央 監 視 盤		・山武ハネウェル 業 ・三菱電機 業 ・日立製作所 業 ・富士通 ・日本電気 業 ・横川ジョンソンコントロール 業							
●照 明 器 具 (一般照明)		・ENDO ・パナソニック 業 ・ヤマギワ 業 ・東芝ライテック 業 ・三菱電機 ・岩崎電気 業 ・山田照明 業							
○照 明 器 具 (夜間照明)		・パナソニック 業 ・岩崎電気 業 ・東芝ライテック 業							
●配 線 器 具		・パナソニック 業 ・東芝ライテック 業 ・神保電器 ・寺田電機製作所 業							
●放 送 機 器		・T O A 業 ・日本ビクター 業 ・パナソニック 業							
○時 計 器 具		・シチズン 業 ・服部セイコー 業 ・パナソニック 業							
○電 話 器 具		・沖電気工業 業 ・日本電気 業 ・富士通 業 ・日立製作所 ・三菱電機 業 ・パナソニック 業 ・岩崎通信機 業 ・N T T 業							
○テ レ ビ 共 聴 機 器		・八木アンテナ 業 ・D Xアンテナ 業 ・マスプロ電工 業							
●ト イ レ 呼 出 し		・アイホン 業 ・ケアコム 業							
○防 犯 警 備 機 器		・セコム 業 ・総合警備保障 業							
●非 常 警 報		・ホーチキ 業 ・能美防災 業 ・ニッタン 業 ・パナソニック 業							
○避 雷 針		・村田電機製作所 業 ・東京避雷針工業 業 ・ワールド避雷針工業 業							
○車 路 管 制		・三菱プレジジョン 業 ・アマノ 業 ・日本信号 業 ・オムロン 業							
○無 停 電 電 源 装 置		・三菱電機 業 ・富士電機 業 ・東芝 業 ・明電舎 業							
○情 報 通 信 配 線		・パナソニック 業							
○太 陽 光 発 電 機 器		・パナソニック 業							

工事名	穴山屋内運動場電気設備工事	株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 E-mail FAX 055-242-6072 info@vent-arch.com	設計者 遠藤千春	図面名 電気設備特記仕様書	縮尺 NONE	No. E 01
備考					日付 2025/3/31			

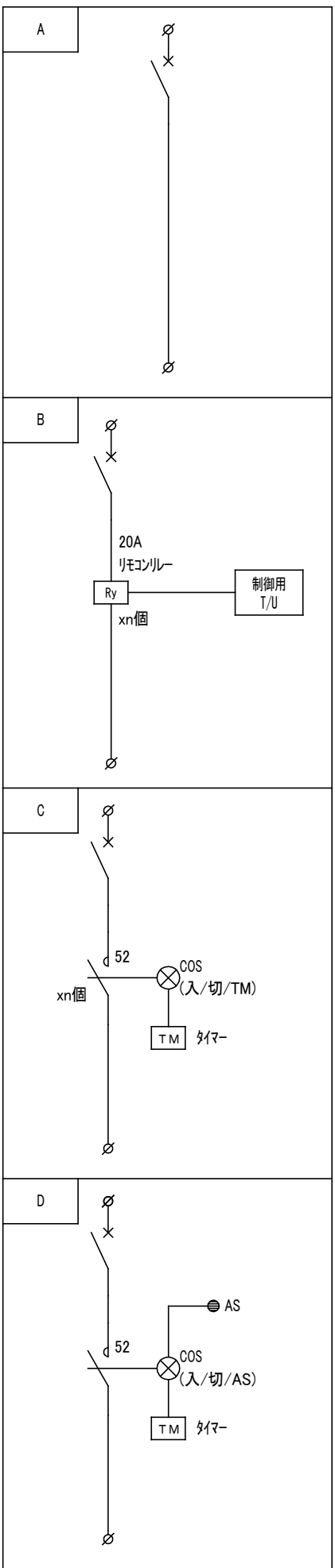
凡 例

[illegible]

盤名称 盤形状	主 幹		分 岐											備 考	
	電源種別 幹線番号 電気容量	開閉器 結線図	分岐 番号	電圧 (V)	結線 番号	付加 機能	開閉器 P・AF/AT	負荷容量(VA)							
								照明	コンセント	空調	その他				
L-1 屋内自立型	AC1φ3W 200/100V (14.157KVA)														
			10A	100	A		2P50/20					100	非常警報装置		
			101	100	B		2P50/20		768				電灯 アリーナ		
			102	100	B		2P50/20		768				電灯 アリーナ		
			103	100	B		2P50/20		384				電灯 アリーナ		
			104	100	B		2P50/20		300				電灯 アリーナ有圧扇		
			105	100	A		2P50/20		129				電灯 倉庫		
			106	100	A		2P50/20		72				電灯 外部		
			107	100	A		2P50/20		378				電灯 玄関・廊下・他		
			108	100	D		2P50/20		73				電灯 ボード		
			301	100	A	E	2P50/20			300			コンセント アリーナ		
			302	100	A	E	2P50/20			300			コンセント アリーナ		
			303	100	A	E	2P50/20			100			コンセント コンプアンブ		
			304	100	A	E	2P50/20			200			コンセント 倉庫		
			305	100	A	E	2P50/20			500			コンセント 玄関・他		
			306	100	A	E	2P50/20			667			コンセント 男トイレ		
			307	100	A	E	2P50/20			916			コンセント 多機能トイレ		
			308	100	A	E	2P50/20			707			コンセント 女トイレ		
			309	100	A	E	2P50/20			200			コンセント クラゲデッキテラス		
			310	100	A	E	2P50/20			1,200			コンセント イベント用		
			311	100	A	E	2P50/20						25	コンセント 奥突ファン	
			312	100	A	E	2P50/20					1,190		浄化槽電源	
			313	100	A	E	2P50/20			1,200				電気温水器	
			314	100	A	E	2P50/20			1,200				電気温水器	
			315	100	A	E	2P50/20			1,200				電気温水器	
			316	100	A	E	2P50/20						480	電動カーテン	
			317	100	A	E	2P50/20						480	電動カーテン	
			318	100	A	E	2P50/20						320	電動カーテン	
			319	100	A	E	2P50/20						200	電動バタン昇降装置	
						100									リモコンテラス
						100									予備
										計	2,872	8,690		2,795	

(参考寸法) 500W X 1600H X 200D

■分岐回路結線図



■特記事項（図中、特記無きは●印を適用する）

項 目	適 用
箱体	屋内(●鋼板製 ○SUS製) 屋外(●鋼板製防水型 ○SUS製防水型)
把手	●埋込型 ●鍵付
塗装色	●指定色 ○塗装色標準色
表示灯	●LED ○白熱灯
電源表示灯	幹線毎に(○必要 ●不要)
SPD	幹線毎に(○必要 ●不要) ○クラスⅠ ○クラスⅡ
電力量計	幹線毎に(○必要 ●不要) ○検定付 ○入/入発信付
停電警報器	幹線毎に(○必要 ●不要)
漏電遮断器	●30mA/0.1秒 ○浴室等は15mA/0.1秒
タイマー	●停電補償付 ●24時間式 ○年間式 ○2回路型

■ 注記

1. 回路番号の凡例
- | | |
|-----|----------------|
| 101 | :100V 照明回路 |
| 201 | :200V 照明回路 |
| 301 | :100V コンセント回路 |
| 401 | :200V コンセント回路 |
| 501 | :200V 動力回路 |
| 601 | :200V 予備回路 |
| A | :100V 火災報知設備回路 |
| G1 | :100V 外灯回路 |

- ## 2. 負荷機能の凡例

E :ELCB

■ :漏電警報付遮断器

□ : 警報接点

C :コンデンサー

▲n :リモコンリレーの個数(nは数量)

Mn : 電磁接触器の個数(nは数量)

Wh : 積算電力量計

- ### 3. 屋外灯点滅記号の凡例

AS :自動点滅器にての点灯、消灯

TM :タイマーにての点灯、消灯

AS/TM : 自動点滅器で点灯、タイマーで消灯

4. 防災回路等の遮断器には赤色ストップバーを取付のこと。
5. 単相3線式回路の遮断器は中性線欠相保護付とすること。
6. 不平行負荷の限度は設備不平行率の30以下とすること。

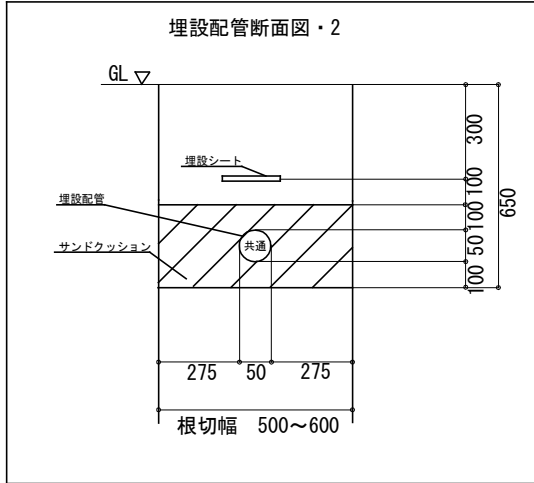
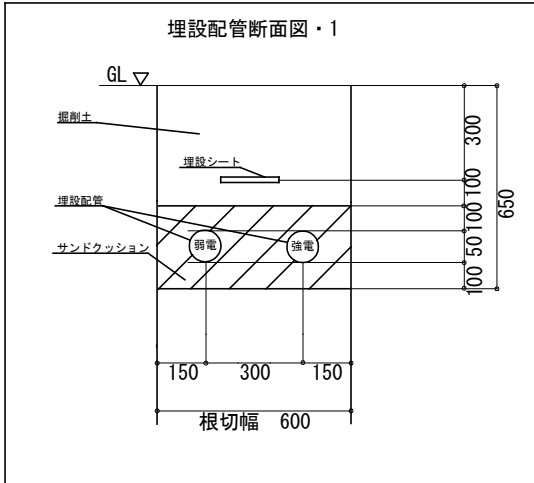
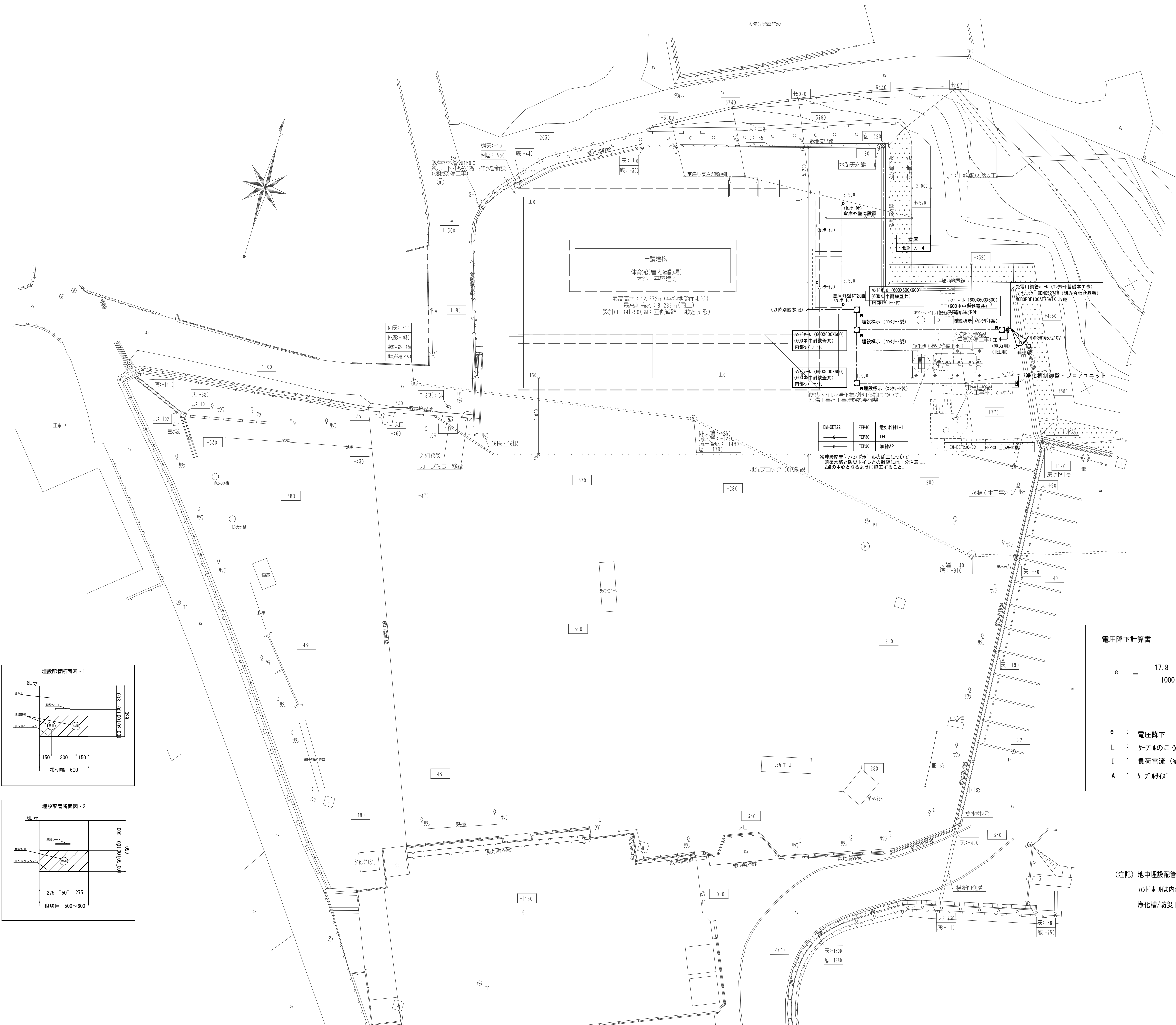
- 7.表面扉には接地を施すものとする。

8. 分電盤にはELB回路専用端子を設けること。

- ② 制作は国土交通省基準に準じて制作のとし

- 100% 99% 98% 97% 96% 95% 94% 93% 92% 91% 90% 89% 88% 87% 86% 85% 84% 83% 82% 81% 80% 79% 78% 77% 76% 75% 74% 73% 72% 71% 70% 69% 68% 67% 66% 65% 64% 63% 62% 61% 60% 59% 58% 57% 56% 55% 54% 53% 52% 51% 50% 49% 48% 47% 46% 45% 44% 43% 42% 41% 40% 39% 38% 37% 36% 35% 34% 33% 32% 31% 30% 29% 28% 27% 26% 25% 24% 23% 22% 21% 20% 19% 18% 17% 16% 15% 14% 13% 12% 11% 10% 9% 8% 7% 6% 5% 4% 3% 2% 1% 0%

工事名	穴山屋内運動場電気設備工事	株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 E-mail FAX 055-242-6072 info@vent-arch.com	設計者 遠藤千春	図面名 凡例・分電盤結線図	縮尺 NONE	No. E 02
備考					日付 2025/3/31			



電圧降下計算書

$$e = \frac{17.8 \times L \times I}{1000 \times A} = \frac{17.8 \times 51.7 \times 49}{1000 \times 22} = 2.0V$$

e : 電圧降下

L : ケーブルのこう長

I : 負荷電流 (需要率70%)

A : ケーブルサイズ

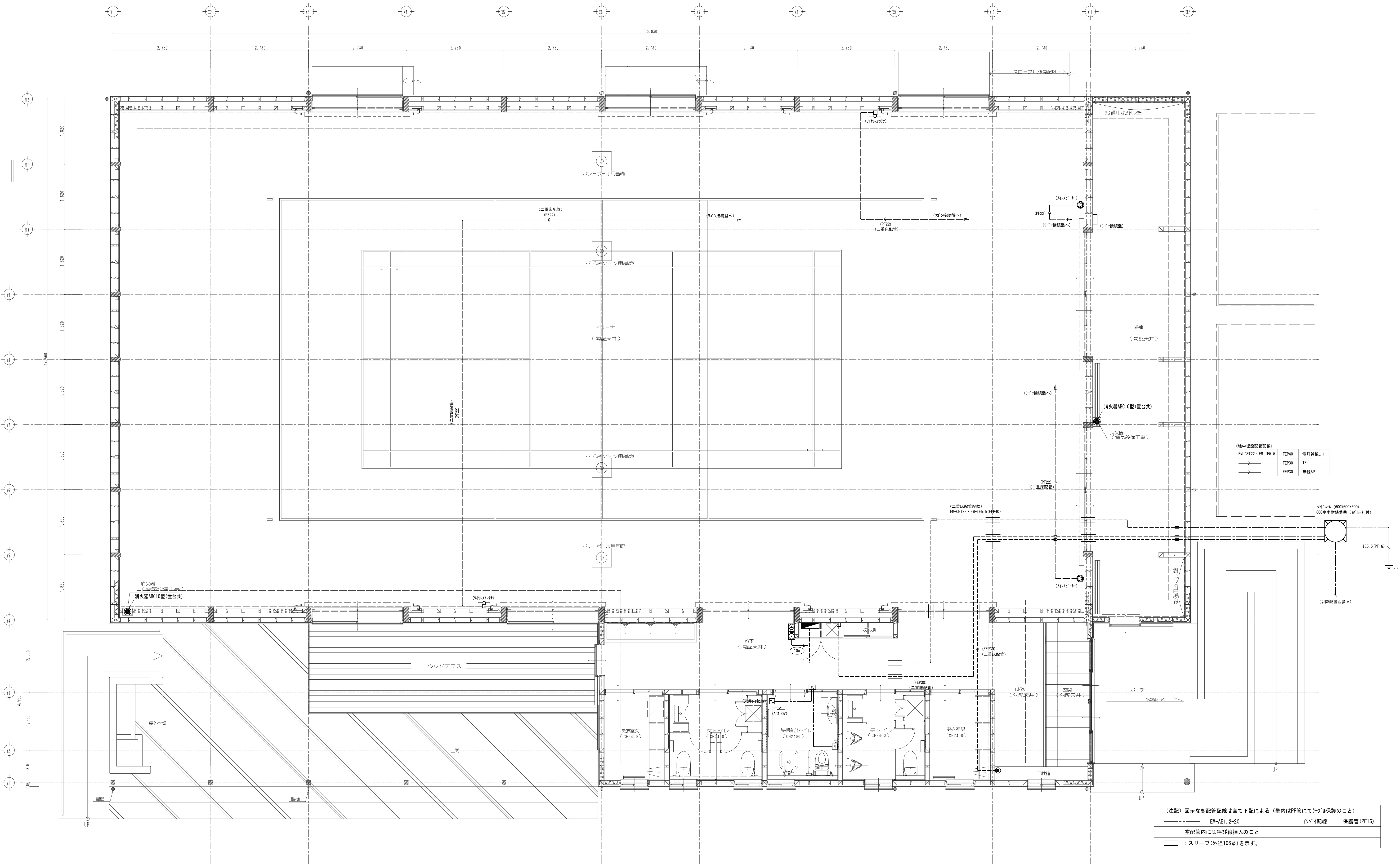
判定基準

標準電圧の2%以下 > 2.0V (OK)

(注記) 地中埋設配管には埋設シート(2倍)を施すこと
パンドルは内部がレター付とする
浄化槽/防災トイレ (電気: 外灯移設) については、建築主体工事と工事時期を調整すること

工事名 備考	穴山屋内運動場電気設備工事	株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 E-mail info@vent-arch.com FAX 055-242-6072	設計者 遠藤千春	図面名 配置図	縮尺 1/200	No. E 03
					日付 2025/3/31			

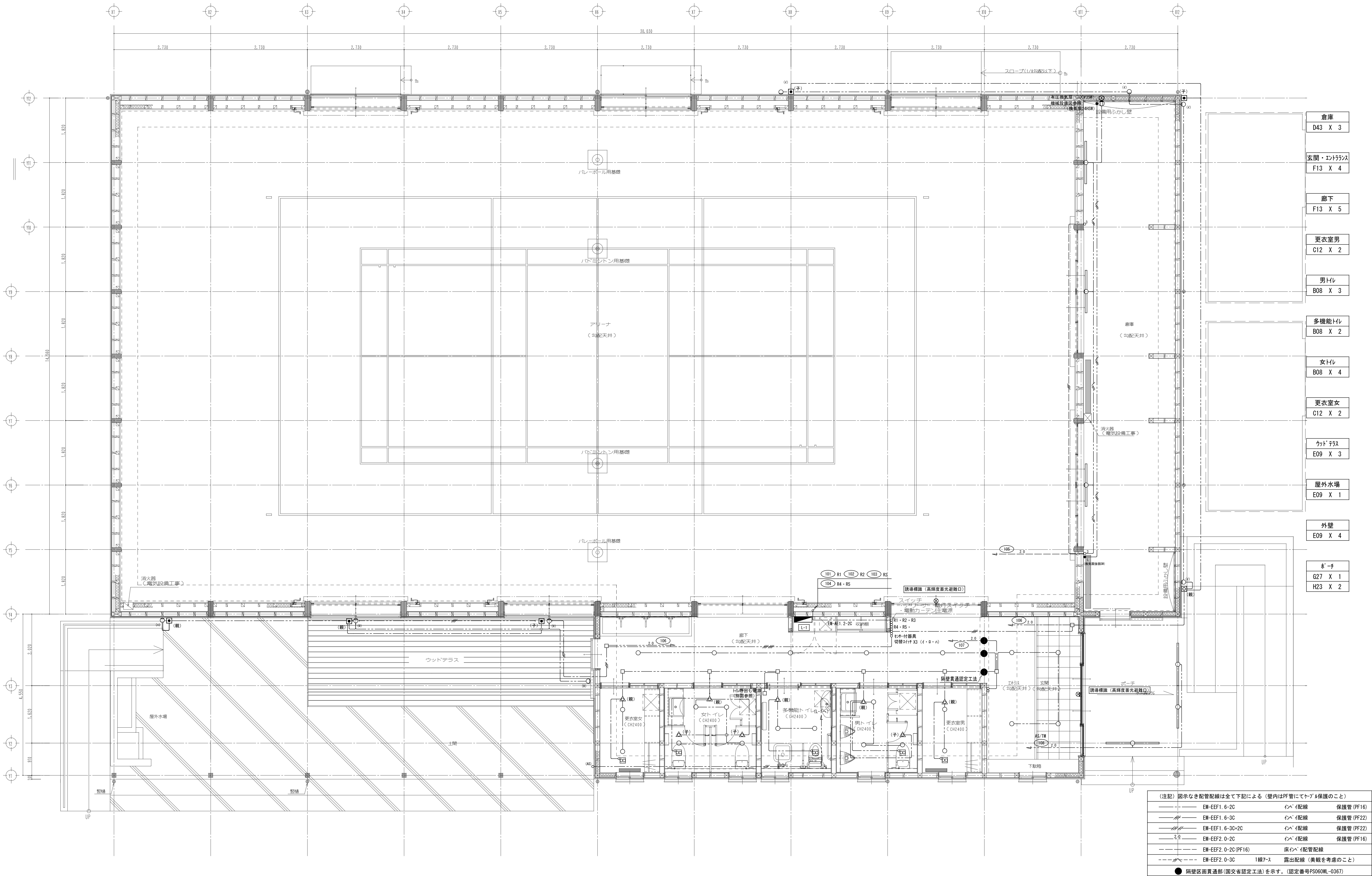
A1サイズ S:200 , A3サイズ S:400



(注記) 図示なき配管配線は全て下記による (壁内はPF管にてケーブル保護のこと)		
EM-AE1, 2-2C	ケーブル配線	保護管 (PF16)
空配管内には呼び線挿入のこと		
: スロープ(外径106φ)を示す。		

A1サイズ S:50 , A3サイズ S:100

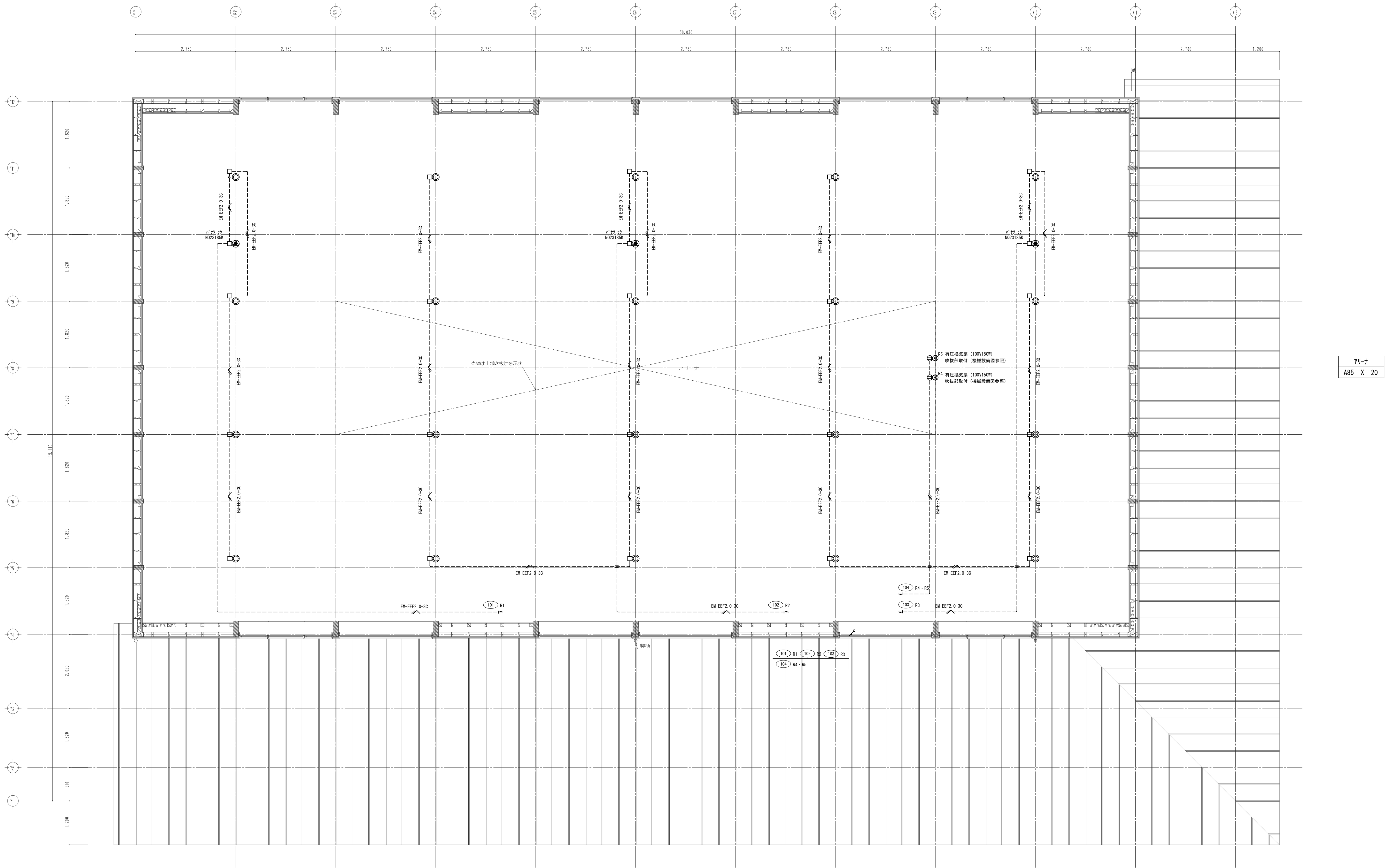
工事名	穴山屋内運動場電気設備工事	株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 E-mail info@vent-arch.com FAX 055-242-6072	設計者 遠藤千春	図面名 平面図1 (幹線・弱電設備)	縮尺 1/50	N o. E 04
					日付 2025/3/31			



(注記) 図示なき配管配線は全て下記による (壁内はPF管にてケーブル保護のこと)		
	EM-EFF1 6-2C	インペ配線 保護管 (PF16)
	EM-EFF1 6-3C	インペ配線 保護管 (PF22)
	EM-EFF1 6-3C+2C	インペ配線 保護管 (PF22)
	EM-EFF2 0-2C	インペ配線 保護管 (PF16)
	EM-EFF2 0-2C (PF16)	床インペ配管配線
	EM-EFF2 0-3C	1線7ス 露出配線 (美観を考慮のこと)
● 隔壁区画貫通部 (国交省認定工法) を示す。(認定番号PS060ML-0367)		

A1サイズ S:50 , A3サイズ S:100

工事名 備考	穴山屋内運動場電気設備工事	株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 FAX 055-242-6072 E-mail info@vent-arch.com	設計者 遠藤千春	図面名 平面図1 (電灯設備)	縮尺 1/50	N o. E 05
					日付 2025/3/31			

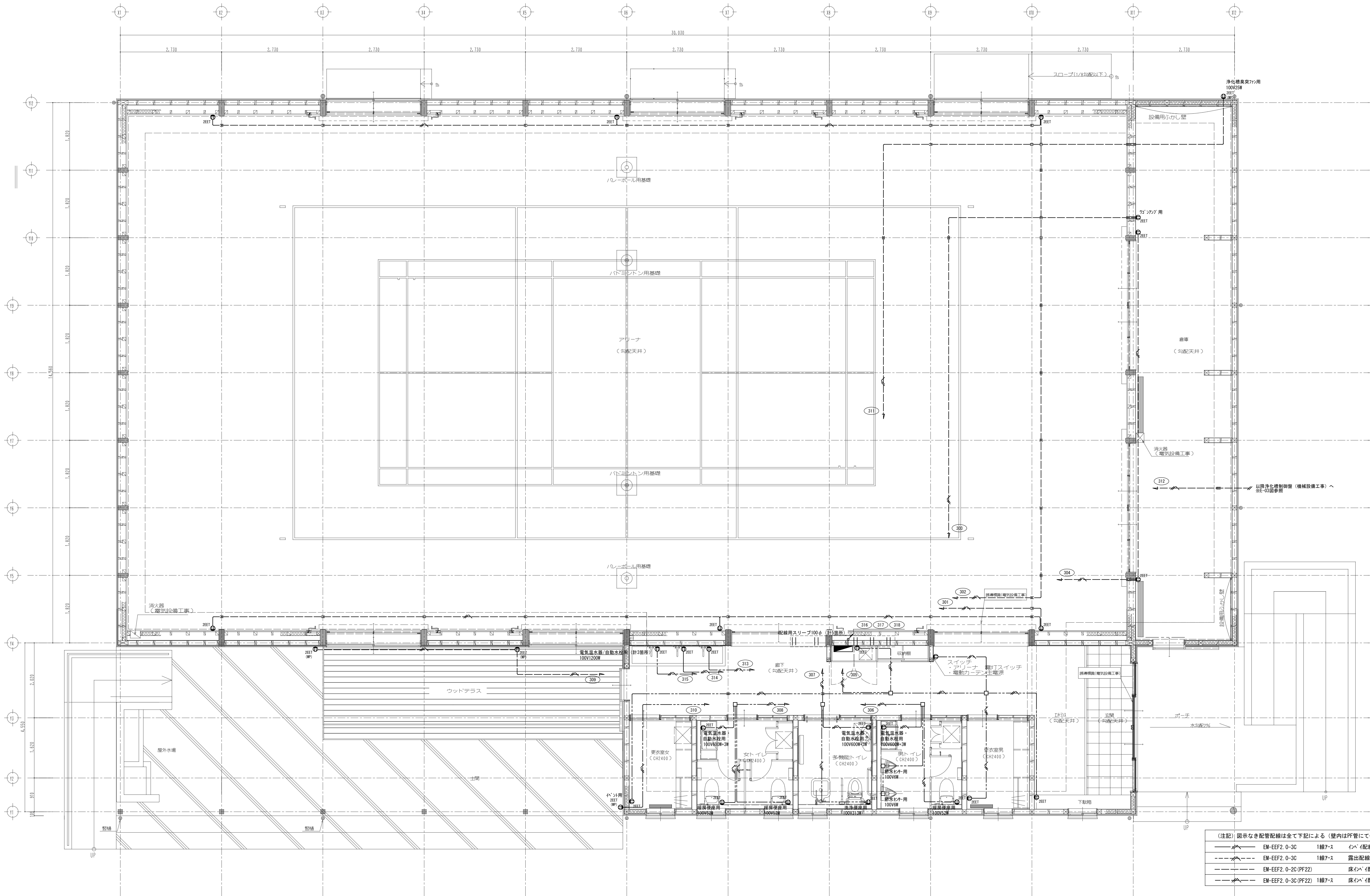


7リーナ
A85 X 20

(注記) 下から配線が見えないよう、美観に注意して施工すること。

A1サイズ S:50 , A3サイズ S:100									
工事名 穴山屋内運動場電気設備工事		株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 FAX 055-242-6072 E-mail info@vent-arch.com	設計者 遠藤千春	図面名 平面図2（電灯設備）	縮尺 1/50	No. E 06	
備考					日付 2025/3/31				

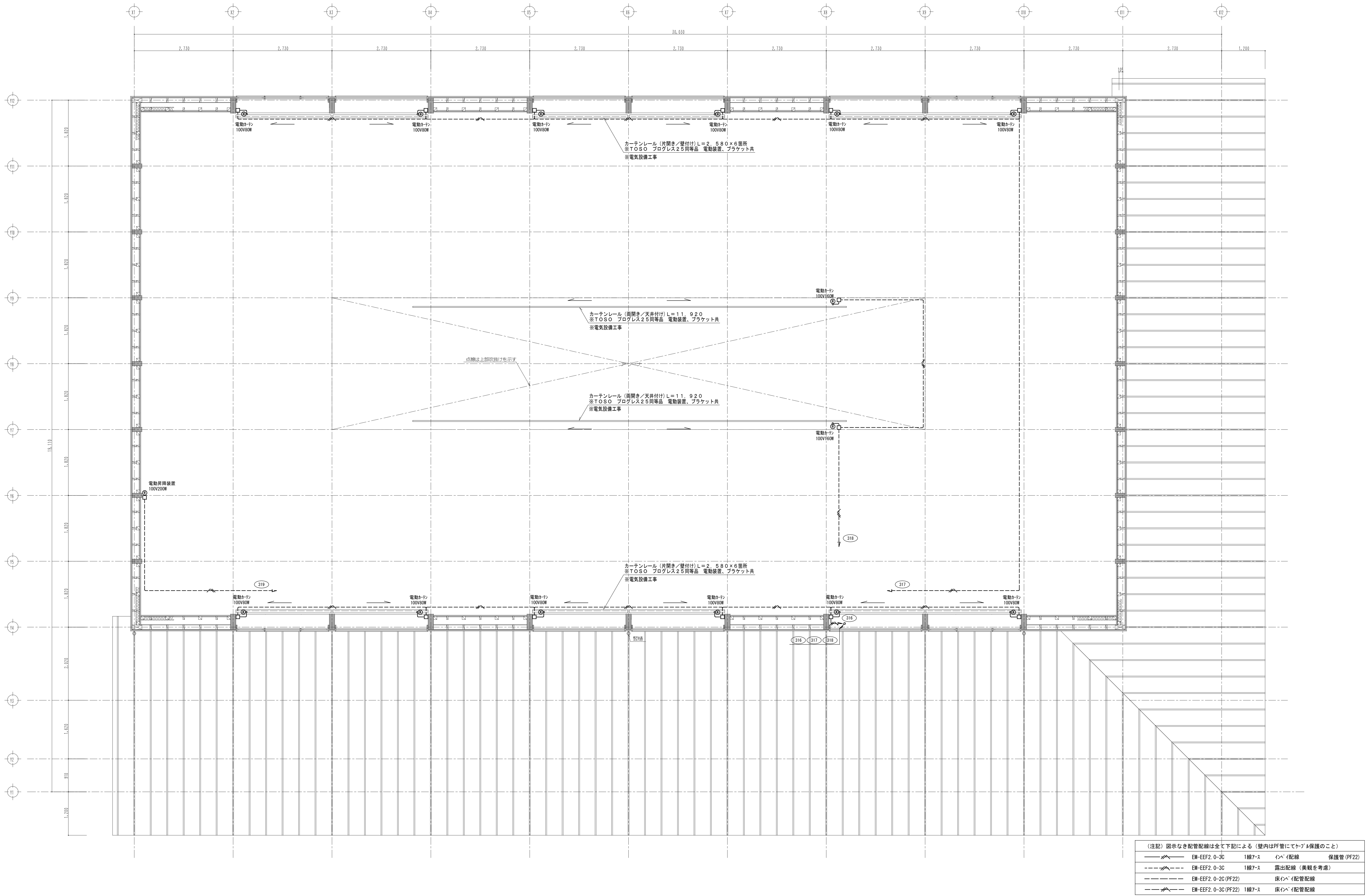
A1サイズ S:50 , A3サイズ S:100



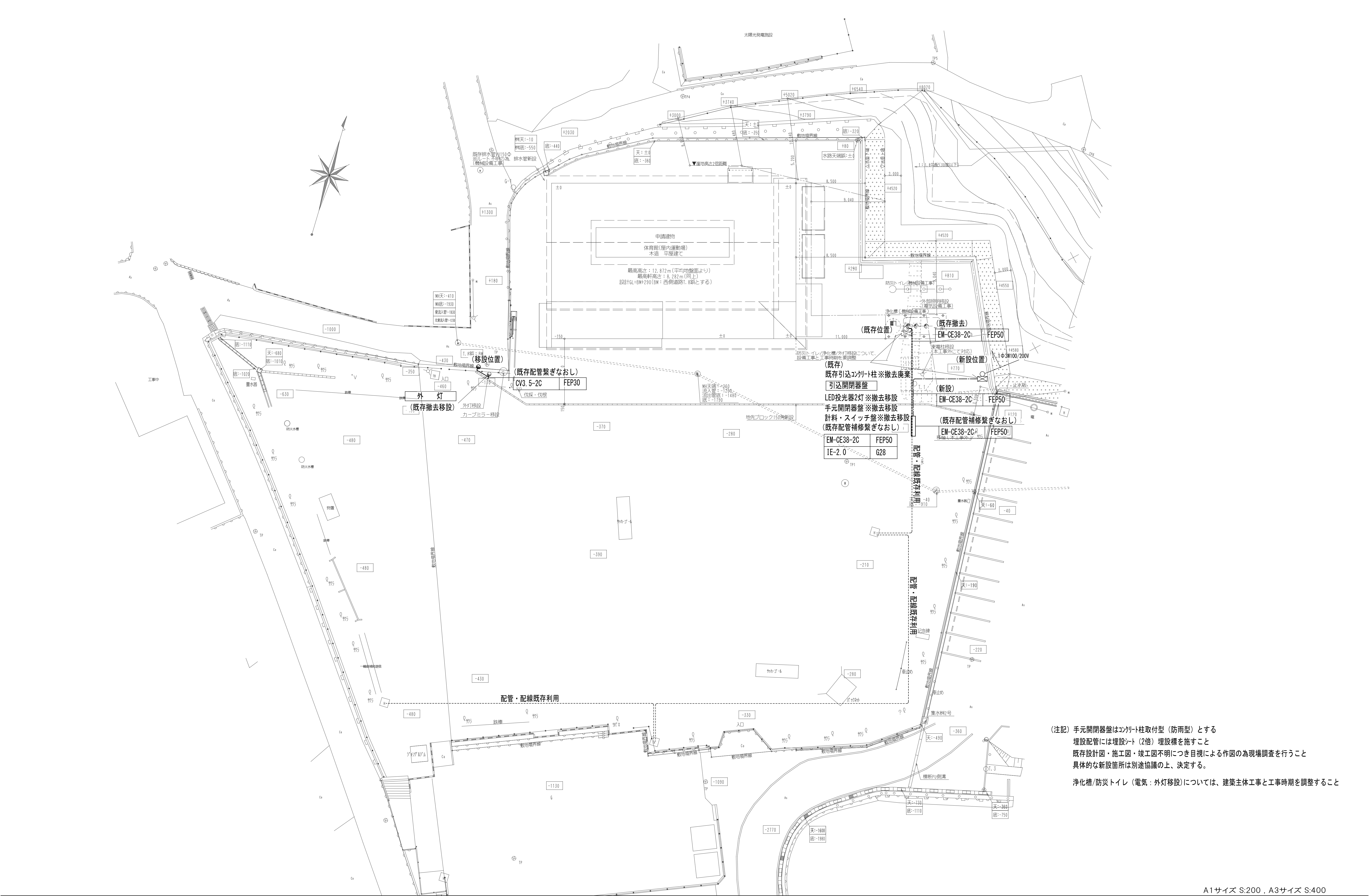
(注記) 図示なき配管配線は全て下記による (壁内はPF管にてケーブル保護のこと)			
	EM-EEF2. 0-3C	1線7-ス	いべイ配線 保護管 (PF22)
	EM-EEF2. 0-3C	1線7-ス	露出配線 (美観を考慮)
	EM-EEF2. 0-2C (PF22)		床いべイ配管配線
	EM-EEF2. 0-3C (PF22)	1線7-ス	床いべイ配管配線

A1サイズ S:50 , A3サイズ S:100

工事名	穴山屋内運動場電気設備工事	株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 E-mail FAX 055-242-6072 info@vent-arch.com	設計者 遠藤千春	図面名 平面図1 (コンセント設備)	縮尺 1/50	N o. E 07
					日付 2025/3/31			



A1サイズ S:50 , A3サイズ S:100									
工事名 穴山屋内運動場電気設備工事		株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1-051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 E-mail info@vent-arch.com FAX 055-242-6072	設計者 遠藤千春	図面名 平面図2 (コンセント設備)	縮尺 1/50	No. E 08	
備考					日付 2025/3/31				



(注記) 手元開閉器盤はコンクリート柱取付型(防雨型)とする
埋設配管には埋設シート(2倍)埋設標を施すこと
既存設計図・施工図・竣工図不明につき目視による作図の為現場調査を行うこと
具体的な新設箇所は別途協議の上、決定する。

浄化槽/防災トイレ(電気:外灯移設)については、建築主体工事と工事時期を調整すること

工事名	穴山屋内運動場電気設備工事	株式会社Vent計画設計室	山梨県知事 第1—051919号 一級建築士大臣登録第300578号	山梨県甲府市富士見2丁目6番20号 TEL 055-287-7110 E-mail info@vent-arch.com FAX 055-242-6072	設計者 遠藤千春	図面名 配置図(既存屋外照明改修)	縮尺 1/200	No. E 10
備考					日付 2025/3/31			